

採点基準 世界史

- ※ 以下の加点ポイントは目安です（加点ポイントは< >でくり、得点を○の中に記入）。実際は個々の答案の状況に応じて採点しています。
- ※ 学習の成果を少しでも拾いたいため、部分点はできるだけ与える方向で採点していますが、実際の入試では同じ扱いとは限りません。完全な答案を目指して、しっかり復習しよう！

I 唐・宋王朝における対外政策と周辺民族 (配点 20点)

- ※ 6行目に入っている答案を採点対象とする。
- ※ 15行目に入っていない答案は、加点ポイントを満たしていても満点にしない。(以上IIIも同)

<1 唐代>

A 周辺諸国・民族

- ① 中央アジアに突厥やウイグルが存在したこと…1点
- ② チベットに吐蕃が存在したこと…1点
- ③ 雲南に南詔が存在したこと…1点
- ④ 朝鮮半島に新羅や高句麗が存在したこと…1点
- ⑤ 中国東北地方に渤海が存在したこと…1点
- ⑥ 東アジアに日本(倭国)が存在したこと…1点

※宋代のところで触れてもよい(宋代で倭は不可)。ただし、両方で触れていても1点まで。

B 周辺諸国・民族との政治・経済的関係

- ⑦ 唐が都護府を設置したこと…1点
- ⑧ 統治を有力者に任せる羈縻政策をとったこと…1点
- ⑨ 8世紀より都護府に代わり節度使(藩鎮)が置かれたこと…1点
- ⑩ 周辺諸国に官職などを与える冊封体制を築いたこと…1点
- ⑪ ⑩において、朝貢貿易が行われたこと…1点
- ⑫ 姻戚関係を結んだこと…1点

C 周辺諸国・民族との接触による文化面での影響

- ⑬ 国外から留学生やムスリム商人が訪れたこと…1点
※「外国使節」「遣唐使」などや、「阿倍仲麻呂」「鑑真」などの具体的人物も可(1点まで)
- ⑭ ⑬がさまざまな宗教(仏教など具体例可)や文化(ポロ競技など具体例可)をもたらしたこと…1点
- ⑮ 中国国内では華夷思想が自覚されたこと…1点
※宋代のところで触れてもよい。ただし、両方で触れていても1点まで。
- ⑯ 渤海や日本などで、仏教や律令が摂取されたこと…1点
※「都城制」や日本における「漢字の摂取」などでも可

<2 宋代>

A 周辺諸国・民族

- ① 華北に遼が存在したこと…1点
- ② 中国西北部(オルドス)に西夏が存在したこと…1点
- ③ 中国東北地方に金が存在したこと…1点

- ④ 雲南地方に大理が存在したこと…1点
- ⑤ ベトナム北部に大越国が存在したこと…1点
- ⑥ 朝鮮半島に高麗が存在したこと…1点

B 周辺諸国・民族との政治・経済的關係

- ⑦ 北宋は文治主義による消極外交をとったこと…1点
- ⑧ 遼と澶淵の盟を結んだこと…1点
※西夏との「慶暦の和約」や、金との「紹興の和議」も可
- ⑨ ⑧により、財政が圧迫されたこと…1点

C 周辺諸国・民族との接触による文化面での影響

- ⑩ 中国国内では（周敦頤や朱熹により）朱子学（宋学）が栄えたこと…1点
- ⑪ ⑩において（歐陽脩や司馬光による）大義名分論が主張されたこと…1点
- ⑫ 中国国内の美術作品として、白磁や青磁が生産されたこと…1点
- ⑬ 国外で民族文字（例：契丹文字・西夏文字・女真文字・字喃など）が生まれたこと…いくつ書いても1点
- ⑭ 高麗では、高麗版大蔵経や高麗青磁などが作られたこと…1点
- ⑮ チャンパーから占城稻が輸入され江南が穀倉化したこと…1点

<3 論理構成点> (=上記加点ポイントの他に、論理展開を意識している答案に与えるプラスアルファの点。論述問題の解答は、単に歴史用語をつなげればよいというわけではないことを受験者に理解してほしいために設けている。解答欄の右下欄外に、「12+R 1=13」などと記している。IIIも同)

- ① < I > と < II > がバランスよく記されていること…R1点
- ② 文化面の影響が、それぞれ複数明記されていること…R1点

II A 南京の歴史 B イランの歴史 (配点 30点)

- ※ 漢字の誤りは不可
- ※ ひらがな表記は不可
- ※ b音をv音で表記しているものは不可
- ※ 音引きの有無や位置が違うものは不可
- ※ 空欄の後の語句を入れてしまった場合は許容 (以上IVも同)

A

b 揚州, ヤンチョウ 不可
※本来は揚州と書かれていたが、隋・唐代に揚州に改名され、基本的表記は揚州のため、揚州は不可。

c 洪武帝 不可
※皇帝に即位する以前の名を問うているため。

(1) 建康, 金陵, 江寧, 天京, 南京 不可
※229年当時の名を問うているため。

(5) 1点満点
① 大運河(広通渠・永濟渠・通濟渠・山陽瀆・江南河などの具体名も可)を建設したこと…1点

(6) 2点満点
① 圃田(圩田・湖田)が造成されたこと…1点
② 占城稻が導入されたこと…1点

(9) 靖難の変 可
(11) ゼーランディア城 許容

B

d アカイメネス 可

e 蒙古 可

(12) イスマーイール1世 可

(13) イスファハン, エスファハ (一) シ 可

(17)(ア) アフガーニ 可

(イ) オラービー革命, アラービー運動, アラービーの反乱 可
ウラービー (オラービー, アラービー) のみ 不可

(19)(ア) **2点満点**

① 憲法の制定を目指したこと…1点

② 議会開設を目指したこと…1点

③ 専制政治 (植民地主義的支配) の打倒 (または, 国民国家建設) を目指したこと…1点

(20) アフガニスタン王国, アフガニスタン (民主) 共和国, アフガニスタン=イスラーム国 不可

(21) 青年トルコ人革命, サロニカ革命 可

Ⅳ 15世紀におけるイベリア半島の動向 (配点 20点)

※下線は指定語句 下線がない場合は, 全体から1点減点

<1 イベリア半島全体として>

① スペイン・ポルトガルが「大航海時代」の先陣を切ったこと…1点

② 快速帆船 (ガレオン船) による遠洋航行が可能になったこと…1点

<2 ポルトガル>

① 15世紀までに国内のレコンキスタを完成させたこと…1点

※「(15世紀までに) カスティリャから独立した」ことを述べても可

② リスボンを首都として中央集権を行ったこと…1点

③ 航海王子「エンリケ」がアフリカ西岸の探検を進めたこと…1点

④ ジョアン2世がバルトロメウ=ディアスにアフリカ南下を命じたこと…1点

※「ジョアン2世の時期に最盛期であった」ことを述べても可

⑤ バルトロメウ=ディアスがアフリカ最南端に到達したこと…1点

⑥ ⑤が「喜望峰」を通過したこと…1点

⑦ ヴァスコ=ダ=ガマがインドに到達したこと…1点

⑧ インド到達の地がカリカットであること…1点

⑨ ポルトガルがインド航路を開いたこと…1点

⑩ ポルトガルが香辛料交易を行ったこと…1点

⑪ スペインとトルデシリャス条約を結び、海外領土を分割したこと…1点

⑫ カブラルがブラジルに漂着 (し、ここをポルトガル領と) したこと…1点

<3 スペイン>

① 中部にカスティリャ王国が存在したこと…1点

② 東部にアラゴン王国が存在したこと…1点

③ ①と②がそれぞれレコンキスタを進めていたこと…1点

④ カスティリャのイサベル…1点

- ⑤ アラゴンのフェルナンド…1点
- ⑥ ④と⑤が婚姻したこと…1点
- ⑦ ⑥の後、合併してスペイン王国が成立したこと…1点
- ⑧ スペイン王国がナスル朝を滅ぼしたこと…1点
- ⑨ ナスル朝の首都グラナダを落としたこと…1点
- ⑩ スペイン王国がイベリア半島のレコンキスタを完成させたこと…1点
- ⑪ イサベルがコロンブスを支援したこと…1点
- ⑫ ⑪が西回り航路でアメリカ大陸に到達したこと…1点
- ⑬ スペインがアメリカ大陸の植民地化を進めたこと…1点

<4 論理構成点>

- ① <2>と<3>がバランスよくかけていること…R1点
- ② <2>がインド方面・<3>がアメリカ大陸方面へ向かったことが明記されていること…R1点

Ⅳ A ローマ帝国後期の軍政 B ドイツの国民国家形成 (配点 30点)

A

トラヤヌス帝 可

(2) 2点満点

- ① 創始者がゼノンであること…1点
- ② 禁欲主義を採ること…1点
- ※「理性を重視する」、「心の平穩を理想とする」なども可

(3) 安敦のみ 許容

大秦王のみ 不可

(6) 拝火教 可

祆教 不可

(7) 2点満点

- ① 帝国を四分すること…1点
- ② 正帝と副帝で分担して統治すること…1点

(8) 第2回(第3回)ポエニ戦争 不可

(10) 匈奴、北匈奴など 不可

B

ライン連邦 可

(12) 2点満点

- ① 第一身分が聖職者、第二身分が貴族、第三身分が平民であること…1点
- ② 第一身分と第二身分が特権身分であること…1点
- ※「第一身分と第二身分が多く土地を所有し第三身分を支配した」なども可

(14) オランダ：ネーデルラント連邦共和国 可

※「オランダ王国」などは不可

(18) 2点満点

- ① 大ドイツ主義がオーストリアを中心にしてドイツを統一する考え方であること…1点
- ② 小ドイツ主義がプロイセンを中心にしてドイツを統一する考え方であること…1点

(19) エルザス・ロートリンゲン 可

以上